

平成 29 年度 第 4 回 市川市社会福祉審議会 高齢者福祉専門分科会
会議録

1. 開催日時：平成 29 年 12 月 18 日(月) 午前 10 時 00 分～11 時 00 分

2. 開催場所：市川教育会館 2 階 研修室

3. 出席者

【委員】

会長 藤野委員

副会長 堀江委員

委員 加藤委員、萩原委員、安井委員、和田委員

(欠席者 2 名)

【市川市】

若菜福祉政策課長、杉山地域支えあい課長、加藤介護福祉課長ほか

4. 傍聴者 1 名

5. 議事

次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の素案について

6. 配布資料

- ・分科会資料 7 市川市高齢者福祉計画 介護保険事業計画【平成 30 年度～平成 32 年度】
(素案)
- ・参考資料 1 第 7 期市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に係る地域の関係者が
参画する会議体一覧について
- ・参考資料 2 地域懇談会でのご意見とその対応について

項 目	内 容
藤野会長	<p style="text-align: center;">次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の素案について</p> <p>それでは、「次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の素案について」です。事務局より、説明をお願いします。</p>
福祉政策課	<p>(分科会資料7「市川市高齢者福祉計画 介護保険事業計画【平成30年度～平成32年度】(素案)」、参考資料1「第7期市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に係る地域の関係者が参画する会議体一覧について」、参考資料2「地域懇談会でのご意見とその対応について」に基づき説明)</p>
藤野会長	<p>ただいま、事務局より説明がありましたが、何かご意見、ご質問がありましたら、お願いします。</p>
安井委員	<p>介護保険料については現時点でわからないということですが、6期と比較してどの程度高くなるか、わかる範囲で構いませんので教えてください。また、現在は105ページですが、この後に何ページか増えると思います。その中に整備目標量等が入ってくると思いますが、それは2月の審議会の際には間に合いますか。次に、参考資料1で会議体の一覧について記載されていますが、まだ分かりにくいところがありますので、国の資料により地域ケア会議が、地域ケア推進会議と地域ケア個別会議に分かれているとすれば、それに準じて市川市もシンプルな会議体制にした方が良いと思います。これについては今回の7期でなく、8期までの課題になるかと思いますが体制を整えていただければと思います。最後に79ページで主治医とかかりつけ医のことが記載されており、私も病院に通っていますが、ほとんどの市民の方は主治医とかかりつけ医はイコールではないでしょうか。その違いというのが、このように書かれているとそのように感じますが、あまり現実的ではないように思いますので、7期計画の中ではこのような説明で良いかと思いますが、8期以降はこのあたりの表現の仕方をどのようにしていくか整理していただければと思います。</p>
介護福祉課長	<p>現段階では具体的にいくらということはお答えしかねますが、高齢者数が増えているという現状があり、必要な給付費も増えていきますので、保険料が下がるという見込みはなく申し訳ございませんが、負担が増えないよう計算はしております。</p>

安井委員	2月議会があるかはわからないかと思いますが、今年度中には確定しますか。
介護福祉課長	補正予算で行う予定です。
福祉政策課長	105 ページ以降は、1月の分科会でお示しさせていただく予定です。58 ページについては、今後も検討していきたいと思います。
地域支えあい課	主治医とかかりつけ医はほとんどイコールです。しかし、入院をするとベッドに主治医の名前が書かれ、入院している間の病気に関する主治医は病院の医師になります。また、退院をして普段の訪問診療等を受け、主治医が地元のかかりつけ医に戻る場合に、少し混乱を招くという部分があり、このように記載させていただいております。内容については今後も医師会の先生方と調整していきたいと思います。
藤野会長	在宅医療はかかりつけ医で、入院中についてはこちらが決めることはできませんので、病院側から「主治医は誰である」という見方と場所の違いかと思いますが。
和田委員	参考資料2で、市民の出席者数を出していただけますか。次に83 ページ「介護保険サービスの質の向上【主要施策】(2) ケアマネジメント等の適正化(ケアプランの点検、住宅改修等の点検)」で、ケアマネジャーは介護保険制度の中心になるため、点検をするとともに、評価をしてあげることも必要ではないでしょうか。ケアマネジャーだけでなく、介護福祉士でも構いませんが、長年携わっている方や優秀な方等を対象に表彰をして、モチベーションを上げることも一つのポイントではないでしょうか。
介護福祉課長	今後、関係課で検討をさせていただければと思います。
福祉政策課長	出席者の状況については、105 ページ以降に掲載をさせていただく予定です。実際の出席者は曾谷公民館6名、勤労福祉センター12名、行徳公民館11名でございます。
藤野会長	皆さん市民の方ですか。また、今後介護保険を利用されるような方や、利用しているような介護保険関係の方は入っていますか。
福祉政策課長	社会福祉協議会や地域の方もいらっしゃいました。参加者について、どのような方々かというところまでは聴取しておりません。

堀江委員	私も出席した一人ですが、あまりにも寂しすぎます。参加者は社会福祉協議会、福祉関係の方が入っての数です。こういった文面が出てくる以上、もう少し周知して市民に集まってもらうような形をとらないと、懇談会にはならないと思います。これから懇談会等を地域で行う際には、地域ケア会議で案内する等、前もって他の方法で周知していかないと集まっていたけないと思います。
安井委員	この手のことについて、市民の方はあまり興味や関心がないと思います。概ね20人以上来れば、多い方かと思いますが、恐らく事務局はさまざまな方法で周知をしているかと思いますが、関心度が低いので出席者は少ないままです。PRの仕方も今後はプラスアルファで考えていただいて、できるだけ多くの方に参加していただけるような工夫をしていただければと思います。
藤野会長	「介護保険事業計画」という名前ですと関心がないでしょうか。何かの講演会後に行き、誘導した方が良いかもしれません。高齢者は認知症や介護等については興味があると思います。
和田委員	計画単体ではパブリックコメントにしても仰々しく、市民も参加しづらと思います。
藤野会長	自分たちは関係ないと思ってしまう方もいるのでしょうか。パブリックコメントは現時点で何件来ていますか。
福祉政策課長	現在1名です。
堀江委員	総体的に市民の方が計画自体に興味を示していません。一番興味のあるところは金額のところ、言われるのも金額が高くなること等についてです。これは別件ですが、介護の問題では担い手の不足等があります。私たちが活動していてわからないのは、高齢者の独り暮らしと老夫婦世帯です。地域支えあい課で対応していただけていますが、夫婦二人だけではいつ認知症になったのか、結局初期の段階ではわかりません。介護保険等を受けていればケアマネジャー等がいますので発見できますが、高齢者だけの世帯で介護保険等も何も受けていないと見つかりません。これを見つけることはとても市役所だけでは難しく、民生委員もできない、ケアマネジャーも介護保険に関わっていなければ把握できません。介護福祉士の担い手不足については、賃金を上げれば不足がなくなると思います。しかし、実際には難しく、市ができることは助成金を出す等の支援だと思います。逆に給料も高く、志望者も多いため看護師は余裕があるのではないのでしょうか。労働時間や仕事の内容は、看護師よりも介護士の方が大変なように

藤野会長	<p>感じますが、給料が全く異なることについては問題があると思います。ここで討議するような問題ではないかもしれませんが、現場にいる我々は日頃から感じています。</p> <p>現在は介護福祉の養成校は定員の4割にも満たないのではないかと思います。ハローワーク等から中途採用で紹介されてくるような方々は、実際にはなかなか続かない状況のようです。民間企業も人が足りていないですし、看護師も恐らく足りていないのではないかと思います。ただ、看護師学校等は増えていて、私の大学でも定員が満たされていますので、福祉に比べれば若い職員が多いと思います。いずれにしても、どこも足りていないので、国も「地域で支えよう」というような考えを進めているのだと思います。</p>
萩原委員	<p>来年度から住民主体の「訪問型サービスB」が開始されるということですが、社会福祉協議会にも「お互いさま事業」という助け合いの事業があります。市川市は都市型ですので、どうしても地域住民の関係が希薄なところがあります。市として「訪問型サービスB」開始し、国も「介護予防・生活支援サービス事業」として進めているということで、社会福祉協議会としてもコラボしていければと考えております。</p>
安井委員	<p>市は様々な業種と協定を結んでいると思います。例えば、新聞が溜まってしまっているのを見て、救急車を呼んで助かったという事例もあると思います。どこまで個人または事業者が家庭に踏み込んで、「この人は認知症だよ」と言えるのかは難しいところですが、認知症も緊急事態のところだけではなく、より広げてそういった情報も取り入れられるようにしている方が良いと思います。</p>
藤野会長	<p>電気やガスの情報はIOTで入るようになっていきますか。</p>
介護福祉課	<p>コンビニやガス、電気、水道等とも協定を結んでいます。宅配業者からも連絡が入ることが多いです。</p>
藤野会長 閉会	<p>他にございませんか。</p> <p>以上をもちまして、平成29年度第4回市川市高齢者福祉専門分科会を終了いたします。</p>

市川市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会
会長 藤野 達也